

よくある質問

インドでビジネスを行う

移転価格

1. 独立企業間価格の意味は何ですか？

独立企業間価格は、管理されていない状態で関連企業以外の個人間の取引に適用または適用が提案されている価格です。

2. 関連企業（AE）とは何ですか？

1961年の所得税法のセクション92Aは、2つ以上の企業が、直接的または間接的に、または1つ以上の仲介者を通じて、他の企業の管理または管理または資本に参加した場合に、関連企業になることを指定しています。詳細については、次のリンクにアクセスしてください。

3. 独立企業間価格の計算に適用できるさまざまな種類の方法は何ですか？

1961年の所得税法のセクション92Cに従い、独立企業間価格の計算には次の方法を使用できます。

- a) 比較可能な非管理価格（CUP）方式
- b) 再販価格法（RPM）
- c) コストプラス法（CPM）
- d) 利益分割法（PSM）
- e) トランザクションネットマージン法（TNMM）
- f) その他の方法

4. 納税者は、1962年の所得税規則の規則10Dに従って、移転価格（TP）文書を作成する必要があるのはいつですか。

国際取引または特定の国内取引にふける納税者は、1962年の所得税規則の規則10Dで指定された一連の文書を維持する必要があります。国際取引の価値が1クローレを超え、特定の国内取引の場合は、移転価格文書が必要です。取引は、会計年度で20クローレを超えます。

5. 納税者は、1961年の所得税法のセクション92Eで指定された会計士の報告書を提出する必要があるのはいつですか？

すべての納税者は、会計年度の金額が20億ルピーを超える場合、国際取引および特定の国内取引の金額に関係なく、すべての国際取引について、フォームNo.3CEBを通じて独立した専門家が作成した会計士の報告書を提出する必要があります。